

# 東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター



# 周辺環境 アクセス

所在地 : 東京都 葛飾区 青戸

アクセス : 京成線 青砥駅～徒歩10分  
常磐線 亀有駅～バス10分

東京の東端部にあります。下町情緒溢れる街並みで、すぐ傍には、寅さんの「柴又」、こち亀の「亀有」、飲み歩き聖地「立石」、「堀切菖蒲園」などがあります。

最寄りの青戸からスカイツリーまでは電車で10分です。病院の目の前を中川が流れる自然豊かな環境です。



# 機関紹介

診療部門 20  
中央診療部門 9  
ベッド数 (床) 369  
平均在院日数 (日) 10.9  
一日外来患者数 (人) 1,192

外来



病棟



病室



# 院内サービス施設

売店（ローソン）

カフェ（カフェ・ド・クリエ）

食堂（患者向け）

食堂（職員向け）

職員用ラウンジ

メディアセンター



職員食堂

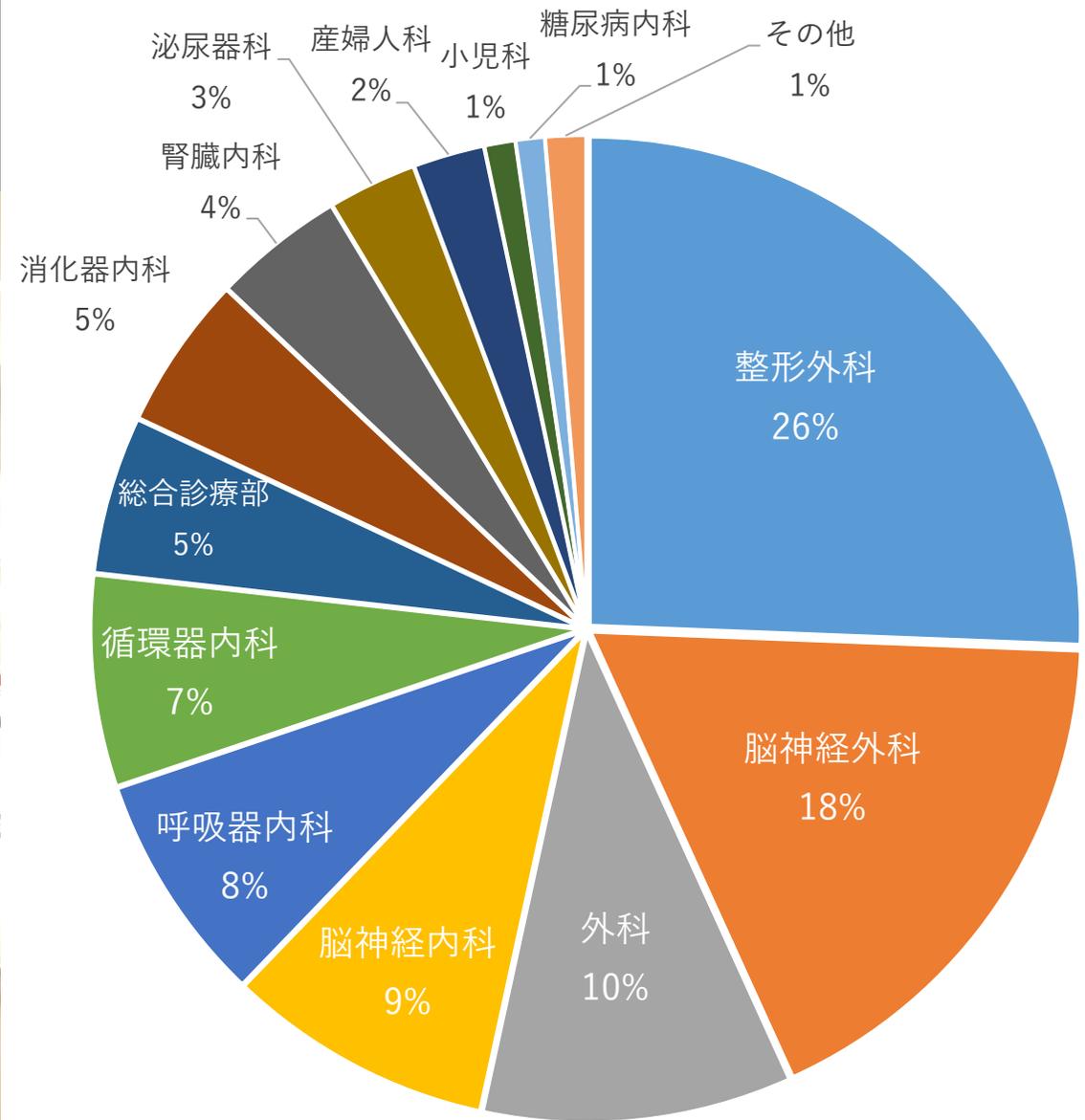


エントランスとカフェ



売店

# 依頼 診療科 (2019年度) 理学療法部門



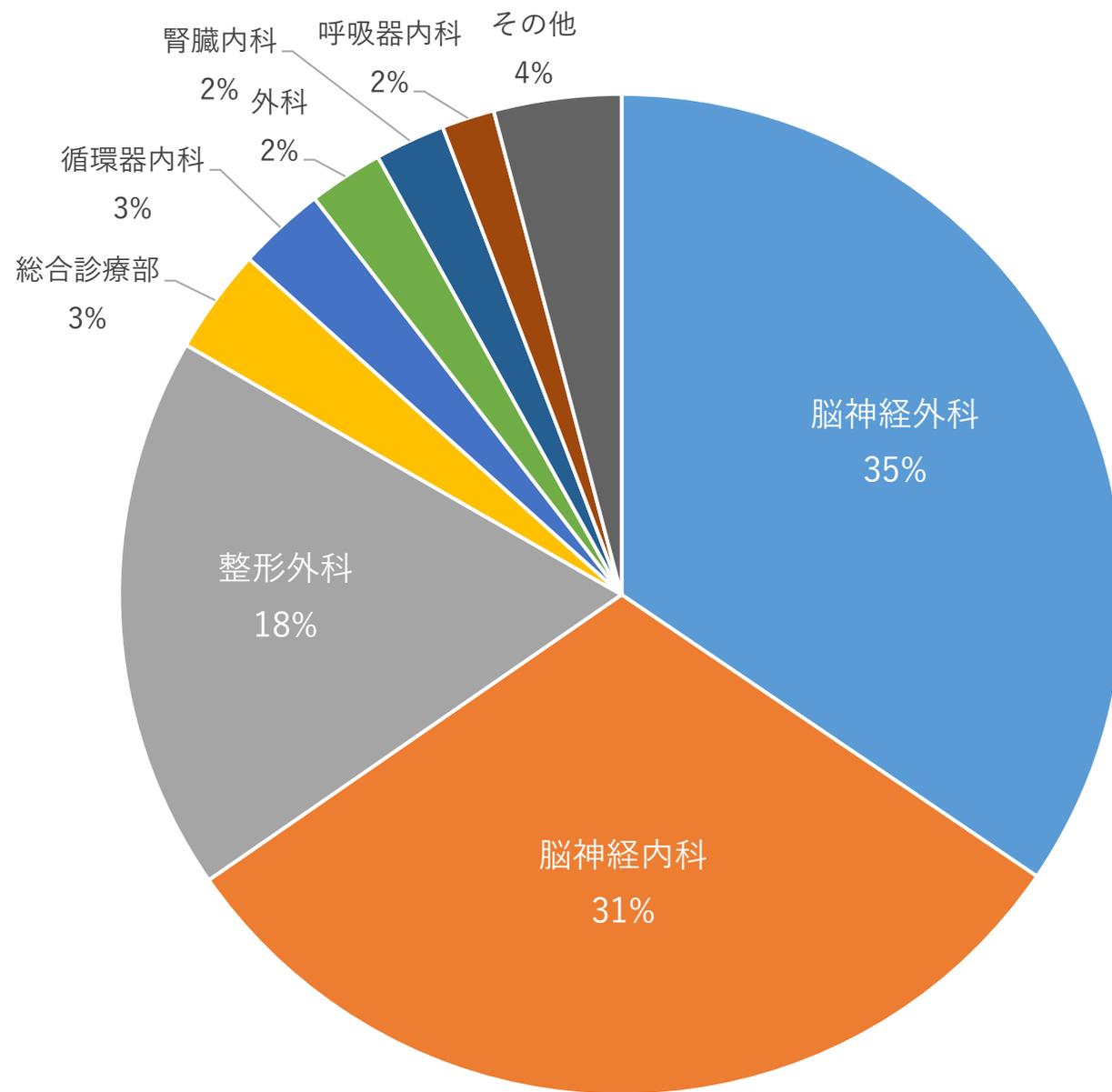
その他 | 耳鼻咽喉・頭頸部外科、皮膚科、救急部、リハビリ科

# リハビリテーション室 理学療法部門

四機関の中で最も平均在院日数が短く、集中治療室の早期リハビリ、退院支援、後方支援施設との連携だけでなく、社会復帰に向けた外来フォローまで、全てのステージに対応する理学療法を展開しています。



# 依頼 診療科 (2019年度) 作業療法部門



その他 | 泌尿器科、糖尿病内科、消化器内科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、産婦人科、皮膚科、救急部、リハビリ科

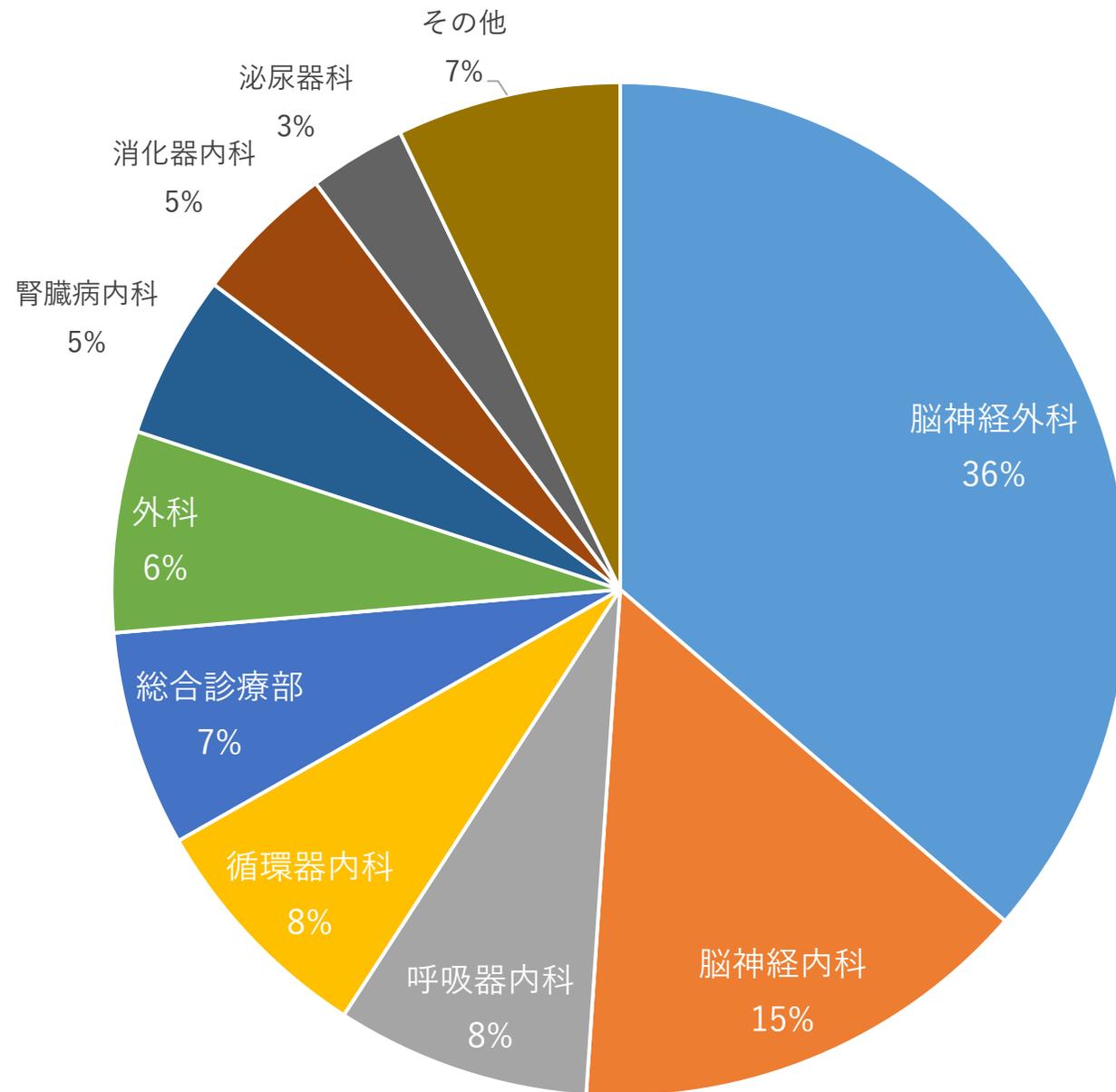
# リハビリテーション室 作業療法部門

急性期病院として早期退院を支援するため、課題志向型の作業療法を積極的に展開しています。また認知症や正常圧水頭症などの認知機能障害患者に対する評価と支援を積極的に行っています。



# 依頼 診療科 (2019年度)

## 言語聴覚療法部門



その他 | 整形外科、糖尿病内科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、皮膚科、産婦人科、救急部、リハビリ科

# リハビリテーション室 言語聴覚療法部門

失語症、高次脳機能障害、嚥下障害など多岐にわたる患者に対応しています。特に嚥下障害患者のニーズが高く、耳鼻科を中心とした各診療科と連携を図り、質の高いリハビリを提供しています。



# チーム医療

## 栄養サポートチーム（NST）

栄養管理について、摂食嚥下やサルコペニアなどの視点から情報共有と支援を行います。

## 呼吸ケアサポートチーム（RST）

人工呼吸器患者を中心に多職種で支援します。

## 認知症ケアチーム

認知症の患者に対して医師や看護師とともにセラピストの視点から支援を行います。

## 多職種カンファレンス

脳神経外科、脳神経内科、整形外科、個別病棟カンファ（呼吸器疾患、がん）

## 退院前合同カンファレンス

在宅支援のスタッフ（ケアマネージャー、訪問看護スタッフ、訪問リハビリスタッフなど）や患者ご家族と合同でカンファレンスを行います。



# 葛飾医療センター リハビリ科のビジョン

地域密着型の病院構築へ向け  
急性期から地域医療へ  
葛飾区で選ばれるリハビリ組織にする

# 勉強会・症例検討会など



部署内勉強会

## 部署内勉強会

EBMに基づく医療安全など

## 新患プレゼンテーション

PT、OT、ST 全スタッフによる  
合同開催 年間200例

## M&Mカンファレンス

リハビリが上手くいかなかった  
症例から学ぶ多職種カンファを  
定期開催しています。

その他、リハ科主催の  
院内講習会や院外セミナーも  
多数開催しています。



急変対応セミナー

# 学術的活動・専門領域など

## スタッフ 所属学会

医療の質・安全学会

日本心臓リハビリテーション学会

日本循環器学会

日本小児循環器学会

日本摂食嚥下リハビリテーション学会

日本高次脳機能障害学会

日本保健科学学会

## 学会発表 2019年度

第14回 医療の質・安全学会

第38回 関東甲信越ブロック理学療法士学会

第22回 成人先天性心疾患学会 総会・学術集会

第43回 日本高次脳機能障害学会学術総会

## スタッフ 有資格

認定理学療法士（スポーツ）

心臓リハビリテーション指導士

呼吸療法認定士

AHA BLSプロバイダー

リンパ浮腫保険診療士

アスレティックトレーナー

認定言語聴覚士（摂食嚥下障害）

介護支援専門員